

小勝禮子

1955 年埼玉県生まれ

専門：近現代美術史、ジェンダー論、博物館学

お茶の水女子大学文教育学部史学科卒業

早稲田大学文学研究科芸術学専攻（美術史）博士前期課程修了

1984 年より栃木県立美術館学芸員 2008 年－2016 年同館学芸課長

実践女子大学、京都造形芸術大学、明治学院大学、学習院女子大学ほか非常勤講師

イメージ&ジェンダー研究会、美術史学会、ジェンダー史学会会員

国際博物館会議 ICOM 個人会員

ウェブサイト：<https://asianw-art.com/>

<https://researchmap.jp/laira0004701>

Mail: [reikoka@asianw-art.com](mailto:reikoka@asianw-art.com)

#### 主な展覧会企画（栃木県立美術館）

「物語る絵 19 世紀の挿絵本」展（町田市立国際版画美術館巡回、1989 年）

「本の宇宙詩想を運ぶ容器」展（1992 年）

「死にいたる美術－メメントモリ」展（町田市立国際版画美術館巡回、1994 年）

「揺れる女／揺らぐイメージ」展（1997 年）

「メディテーション真昼の瞑想 90 年代の日本の美術」（1999 年）

「奔る女たち－女性画家の戦前・戦後 1930－1950 年代」展（2001 年）

「前衛の女性 1950－1975」展（2005 年）

「柄澤齊展 宙空の輪舞」（神奈川県立近代美術館巡回、2006 年）

「イノセンス－いのちに向き合うアート」展（2010 年）

「アジアをつなぐ－境界を生きる女たち 1984－2012」展（福岡アジア美術館ほか巡回、2012－13 年）

「戦後 70 年：もうひとつの 1940 年代美術」展（2015 年）

#### 共著

小勝禮子（責任編集）「アサヒグラフ別冊」美術特集西洋編 30『ロートレック』（朝日新聞社、1994 年）

青木茂監修『近代日本版画の諸相』（中央公論美術出版、1998 年）

香川檀・小勝禮子『記憶の網目をたぐる－アートとジェンダーをめぐる対話』（彩樹社、2007 年）

北原恵編『アジアの女性身体はいかに描かれたか』（青弓社、2013 年）

## 論文

「田部光子試論—『前衛（九州派）』を超えて」、『美術運動研究会ニュース』93号、2008年5月5日

「フィリピンの女性とアート、『トラウマの中断』展をめぐって」、『美術運動史研究会ニュース』102号、2009年4月15日、pp.7-15

「戦時下の日本の女性画家は何を描いたか—長谷川春子と赤松俊子（丸木俊）を中心として」、北原恵編『アジアの女性身体はいかに描かれたか』（青弓社、2013年）pp.27-72

「美術史とジェンダー—日本の美術史研究・美術展におけるジェンダー視点の導入と現状—」、『ジェンダー史学』第12号、2016年10月、ジェンダー史学会、pp.75-79

「日本の女性美術家たち—活動と評価の歴史」、『科研報告書特集：谷口富美枝研究—論文・資料集』、pp.59-66、2018年1月、北原恵「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」2014—2016年度 科学研究費補助金基盤研究（C）研究成果報告書

「アジアの女性アーティスト—先駆者から現在まで」、「愛について アジアン・コンテンポラリー」展図録、東京都写真美術館、2018年10月2日—11月25日、pp.18-26.

「女性美術家の作品は美術館に収蔵され、展示されているか？—欧米からアジアまで」Reiko Kokatsu / “Are Women Artists Represented in European, American, or Asian Art Museum Collections and Exhibitions?”和英併記、リレーコラム 2018 #04、Essay Series 2018 #04、京都国際舞台芸術祭 KYOTO EXPERIMENT、  
[https://kyoto-ex.jp/home/features/essay\\_series\\_04/](https://kyoto-ex.jp/home/features/essay_series_04/)

「『指先の花』が舞う『春の嵐』」、「澤登恭子 春の嵐」展 2019.3.3 Sun.-5.6 Mon. Operation Table、<http://operation-table.com/sawa.html>

「赤松俊子《解放され行く人間性》—女性画家が描く裸婦像」、『現代の眼』No.633、pp.6—7、東京国立近代美術館、2019年7月

「くらしのなかのジェンダー⑮ 「表現の不自由展」中止 性差別の問題が根底に」、『しんぶん赤旗』、2019年9月23日

「『彼女たちは叫ぶ、ささやく—ヴァルネラブルな集合体让世界を変える』by エゴイメ・コレクティヴ」、『女たちの21世紀』no.99、pp.52-53、2019年9月

「彼女たちの叫びとささやく—ヴァルネラブルな集合体让世界を変えたか?」、『彼女たちは叫ぶ、ささやく—ヴァルネラブルな集合体让世界を変える』展カタログ、エゴイメ・コレクティヴ、pp.2-4（和英併記）、2020年2月

「無音のカタストロフー「地球★爆」展を見て」、『REAR』No.44、2020年3月31日、pp.204-205